

マリトレジャー安全レポート

第6号

第七管区海上保安本部
マリトレジャー安全推進室
TEL 093-321-2931
E-mail:kyuunan-7@kaiho.mlit.go.jp



平成17年11月
プレジャーボート等
海難発生数

合計	10隻
衝突	1
乗揚	0
転覆	0
浸水	1
推進器障害	0
舵障害	1
機関故障	3
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	3
安全阻害	0
その他	1

救命胴衣着用を磯釣り客に指導

山口県長門市

12月10日と11日、仙崎海上保安部は、長門警察署、長門市消防本部、九州磯連山口県支部と合同で磯釣り愛好者に救命胴衣の着用と海中転落事故の防止を指導しました。同保安部は10日から19日までを救命胴衣着用推進運動期間と定め、関係機関と合同で磯などでの現場指導により、事故防止と救命胴衣着用の普及・啓発にあたります。

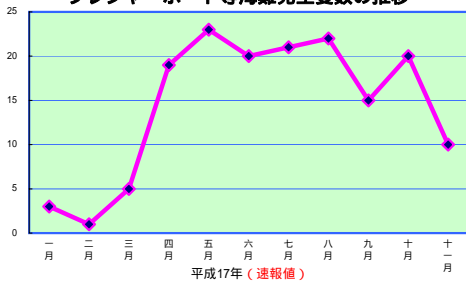
10日は、関係者16人が川尻岬で「救命胴衣の着用」「携帯電話など連絡手段の確保（防水パックの利用）」「118（海の緊急電話）の有効活用」など「自己救命策三つの基本」や「単独行動の自粛」「気象情報の把握」「行き先、帰宅時刻等の家族等への伝達」などを呼びかけました。

川尻岬周辺で釣り中の愛好者27人中、救命胴衣着用者は11人（約4割）で、まだまだ、救命胴衣着用への理解は薄いようです。

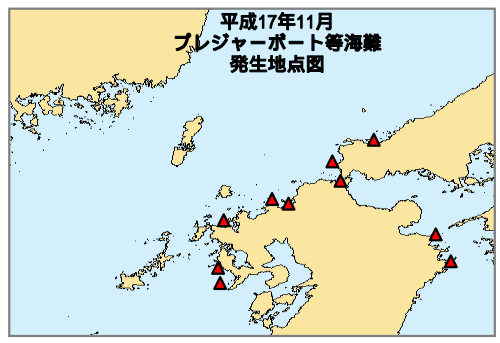
七管管内では11月末現在、釣り中の事故者は25人で、このうち死亡・行方不明者は11人となっており、11人中10人は海中転落によるものです。自己の安全と家族の安心のためにも、是非、救命胴衣を着用しましょう。



プレジャーボート等海難発生数推移



平成17年11月
プレジャーボート等海難
発生地点図



冬場に入り、海難が減少傾向！

錨泊中のバッテリー過放電による機関起動不能が相変わらず多く発生しています。錨泊中の電力使用については、「少し位使用しても大丈夫」と考えて使用しているケースが多いようです。使用する場合は、主機関を起動し、発電機を併用する等の対策を講じましょう！

樺島（長崎市野母崎町）で釣り人2名が死亡

【事故概要】

11月27日午後4時頃、釣りに出た男性（33歳）の妻から「夫と友人が帰らない」との通報が警察にあり、警察、海保等により捜索中の翌28日、付近の磯場に漂着しているこの男性が発見され、検視の結果、死因は溺死と判明した。同行の男性（29歳）については、30日に警察ダイバーにより海底から発見された。

携帯電話の通話状況から事故の発生は27日の12時頃と推定され、事故当時、現場付近は西の風6m、波1m、うねり2mがあったが、状況から両名は釣り中に高波にさらわれたものと推定された。発見時に1名は、フローティングベストを着用、もう1名の同ベストは磯場に漂着した状態で発見された。

【教訓】

携帯電話用防水パックを活用しましょう！

事故が発生した場合、一刻も早い救助要請が必要です。救助が遅れることにより体温低下による衰弱や磯波等により溺死に至ることがあります。万一の転落に備えて、携帯電話を防水パックに入れて身につけておくことが有効です。

ライフジャケットの着用は確実に！

生存のためには、先ず浮くことです。ライフジャケットの着用は当然ですが、着用した場合も転落時に脱げることをないように適切に着用しましょう。

気象状態や磯の状況を把握し安全な釣り場で！

気象・海象状況は出かける前に確実に把握し、磯場に着いてからも条件が悪ければ釣りを止める勇気や海中転落した場合も想定して、自力で上陸出来ること、同行者等により救助が可能な場所を選択することも必要です。



2006年七管管内各地の「初日の出」情報

海上保安庁では、船舶等が天体を利用して外洋を航海するための天文航法に必要な太陽、月、星などの天体の位置や各港毎の日出没時刻を掲載した「天測暦」を刊行しています。

七管本部「海の相談室」では、年末に多く寄せられる初日の出時刻の問い合わせにお答えするため、管内の主な地点(下図)の初日の出時刻を下記のとおり取りまとめました。

管内の県庁所在地では、日の出が一番早いのは大分市の7:17。山口市は7:20、福岡、佐賀、長崎の各市は7:22です。

山口県長門市妙見山展望公園	7:19	佐賀県唐津市八幡岳山頂	7:18
山口県萩市見島長尾ノ鼻	7:21	長崎県佐世保市国見山展望台	7:19
山口県宇部市キワ・ラ・ビーチ	7:20	長崎県長崎市権現山展望公園	7:20
山口県下関市火の山公園	7:18	長崎県有家町俵石展望所	7:17
福岡県北九州市白野江海岸	7:21	長崎県五島市鬼岳山頂	7:23
福岡県北九州市皿倉山山頂	7:17	長崎県壱岐市石田町権現山	7:24
福岡県添田町英彦山山頂	7:14	長崎県対馬市厳原町清水山城跡	7:26
福岡県太宰府市宝満山山頂	7:16	大分県杵築市奈多海岸	7:17
福岡県大牟田市三池山山頂	7:17	大分県別府市鶴見岳山頂	7:11
佐賀県脊振村脊振山山頂	7:16	大分県竹田市祖母山山頂	7:09
佐賀県鹿島市蟻尾山総合公園	7:21	大分県佐伯市鶴御埼	7:12

初日の出の方位は、七管本部管内では各地とも「東南東(真方位約117度方向)」で、上記の内、キワ・ラ・ビーチ、火の山公園、白野江海岸、鬼岳山頂及び清水山城跡では天気良ければ水平線から太陽が上る姿が見られるでしょう。

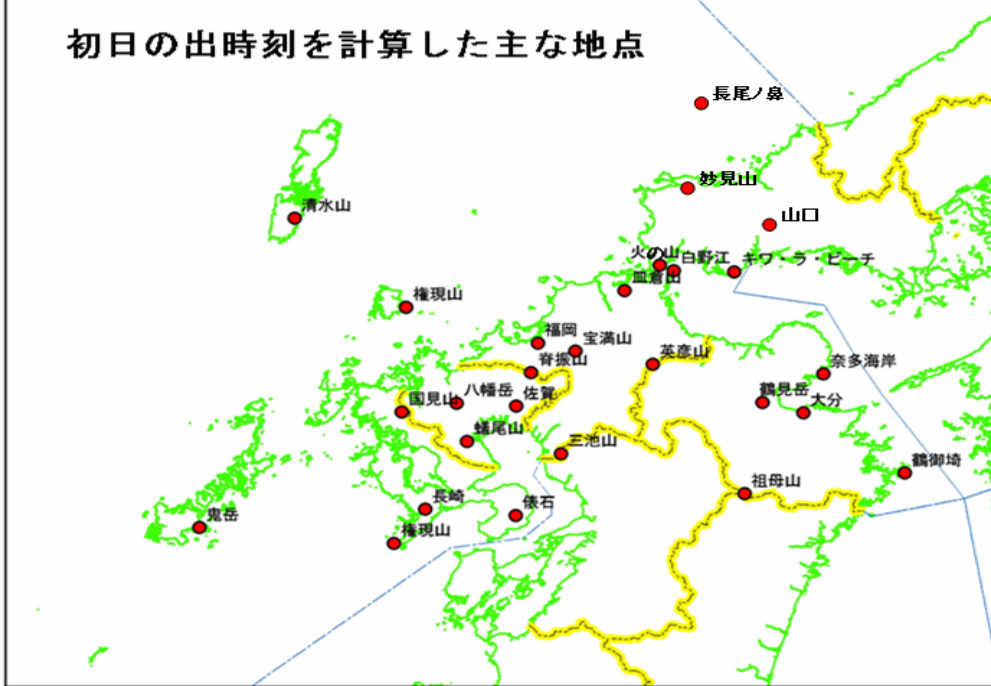
日の出の時刻は、太陽の上辺が水平線に接する時刻です。標高が高いほど日の出が早くなりますが、太陽の昇る方向に山などの障害物があると、実際の日の出時刻は遅くなります。

なお、海上保安庁海洋情報部提供Webサイト

URL:<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/hatsuhi/>

では全国の初日の出時刻情報を提供するとともに、お好きな場所の初日の出時刻が計算できます。「初日の出時刻計算フォーム」を利用する場合は、簡易計算のため計算結果が1分程度異なることがありますので、使用に際してはご注意ください。

初日の出時刻を計算した主な地点



編集後記



今年も残すところ、半月ほどになりました。当マリトレジャー安全推進室及び各海上保安部署は関係機関と連携・協力のおうえ、マリトレジャー愛好者の事故と死亡者の減少を図るため活動してまいりました。

今年の11月末現在におけます、海浜レジャーの死亡者数は、遊泳中13人、釣り中11人、スキューバダイビング1人、その他6人(磯遊びなど)で、昨年の死亡者数に比べ6人増加しています。遊泳中の死亡者が7人と大きく増加しているのが原因です。

また、レジャーボート乗船者の死亡者数は4人で、昨年に比べ5人減少しています。

マリトレジャーは根強い人気がありますが、自然が相手なだけに、油断や不運が重なれば命取りになりかねません。悲劇を防ぐ手立ては、自然の脅威を侮ることなく十分な備えをすることでしょう。

さて、本誌の発行も第6号となりました。本誌に対するご意見・ご要望やマリトレジャー活動中のヒヤリハット等がございましたらメールやお電話でお寄せください。

年末・年始、海に出られる方もあろうかと思われま。無事故で良いお年をお迎えください。